

令和4年10月26日発行
石川県志賀町議会

議会だより

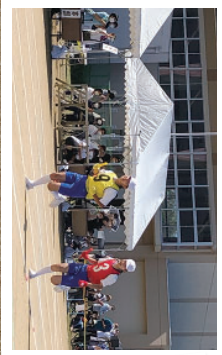
しほ

9月定例会 No.69

久し振りの声援
みんな はりきっぞー！



富来小学校運動会



表紙の写真を
募集しています

ホームページ、議会事務局へお問合せ下さい。
お問い合わせは ☎ 32-9270

議会だよりは
こちらから



皆さんに ました。



議会広報 特別委員会
表谷 茂 委員長

富来小学校 運動会 におじゃましました

- ①富来小学校の現在、未来を
どう思いますか
- ②志賀町ってどんなところ
- ③町や議会に言いたいこと

催された運動会、家族一同で参観
児童と保護者対抗の競技もあり、
した。
を実施し、7組の保護者の方から

- ①子どものいろんな選択肢の
制限や地域差が無い環境で
あってほしいです。
- ②子どもたちがのびのびと
育っており、地域の人が温
かいです。
- ③子育て世帯が地域に住める
よう、働き先をお願いした
いです。
また、学校の大小に関わ
らず、教育に力を注いでほ
しいです。



中 嶋 さん ご家族
(西海地区)

- ①児童数は少ないけれど、みんな仲が良いです。
やっぱり地域には学校があってほしいです。
- ②富来地域は何もないけど、人が温かく、海が
きれいで自然が豊かです。
- ③子どもが一番。子どもが豊かに育つ環境をお
願いします。



藤 田 さん
(西海地区)

- ①今後、小中一貫なども考えられるが、
地元には学校は残ってほしい。
- ②人が良い。海がおすすめ。
- ③自然を生かした施策や町民が楽しめ
る町づくりをお願いします。

余談ですが
フロアーボール、マイナーな競技で
すが、大人も子どもも楽しめるス
ポーツです。
ぜひ、お試しください。

- ①子どもは少ないけれど、みんな
がまとまって仲が良いです。
- ②他町の知り合いから、志賀町の
経済対策支援(元気券)や子育
て支援が手厚いと聞きました。
もっとPRしては。
- ③スポーツ面で、子どもにはいろ
んな選択肢が選べる環境をお願
いします。また、地域に子ども
が遊べる公園があればうれしい
です。



飲 さん ご夫妻
(西増穂地区)

いただいたご意見を今後の議会活動に活かしていきたいと思ひます。

突撃 インタビュー

保護者の お聞きし



三 谷 さん ご夫妻
(東増穂地区)

- ①児童数は少ないけれど、先生の目が行き届く点がマールです。
- ②まわりは、大人から子どもまで、みんな仲が良かったです。
- ③地域の人が利用できる公園があればうれしいです。

インタビュー の項目

今回は保護者の入場制限なしで開かれている方も見られました。また、保護者の方も楽しく参加されていて、応援の合間に、突撃インタビューお話を聞かせていただきました。

- ①いずれは統合になるかもしれないが、できるだけ地域に学校を残してほしいです。
- ②富来地域は自然に恵まれており、SDGsに適した地域である。
- ③議員さんには、町民と近い存在であってほしいです。イベントなどに参加し、話やすい雰囲気づくりをお願いします。



井 高 さん ご家族 (西海地区)



川 端 さん ご夫妻
(東増穂地区)

- ①学力などの地域格差がないようお願いします。また、志賀小学校と交流があれば、中学校にも進学しやすいと思います。
- ②のんびりしているところが良いところですよ。
- ③・外の防災無線は高齢者や、冬季では聞こえづらいです。
 - ・公民館など、人が集まるところにフリーWi-Fiの環境をお願いします。
 - ・観光時期やイベント実施時は道路わきの除草が必要だと思います。



犬 原 さん
(西海地区)

9月定例会は、8月30日から9月16日までの18日間の会期で開かれ、報告1件、令和4年度の補正予算の専決処分の承認1件、令和4年度の補正予算をはじめ議案14件、令和3年度の各会計決算に係る認定が9件、議会議案2件を審議しました。（※議決結果はP10～11参照）

「ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた経済支援対策に関する提言書」 決議案

全会一致で **可決**



総務産業建設常任委員会 南 政夫 委員長

総務産業建設常任委員会では、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた経済支援対策について、商工会青年部・女性部と意見交換を行い、その意見を参考に協議を重ね、提言書を取りまとめました。

提言書を議会の総意とし、町長に提出するため、決議案として上程し、全会一致で可決しました。

趣旨説明を行う 総務産業建設常任委員会 南 政夫 委員長



町長に 提言書を提出



可決後、南議長から小泉町長に提言書が手渡されました。



決議案を可決後、議場にて、南正紀議長から小泉町長へ提言書を提出しました。

南 正紀 議長

「趣旨説明のとおり、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた経済支援対策について、所管の常任委員会が取りまとめた提言書を提出いたします。提言内容が速やかに実現されるよう最大限の努力を期待します。」

ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた 経済支援対策に関する提言書

新型コロナウイルス感染症の拡大は収束が見通せない状況であるが、全国的には経済活動が活発化してきている。

本町においては、社会経済停滞の長期化が重くのしかかり、町民や事業者から切実な声が寄せられている。

本議会では長期化する感染症の影響を見据え、これまでの教訓を活かしながら備えを充実させるとともに段階的に感染症と共存し得る対策が必要と考え、本町のウィズコロナ・アフターコロナを見据えた経済対策に対し、積極的な支援を目的に以下の提言をする。

1 情報発信について

本町では、多くの経済対策が行われてきたが、情報発信が一方通行であるため、支援の周知が十分とは言えない。年齢層、生活形態、理解度に応じた伝わる情報発信を求める。

また、ホームページやケーブルテレビについては、気軽に見られる情報源であるが、関心の低さや操作の不慣れなどから、十分に効果が発揮できていない。

実施される支援が、対象者全体に周知されるような情報発信を求める。

- 1) 高齢者世帯などには、広報だけでなく、回覧板などの地域コミュニティを利用した情報発信で周知を図ること。
- 2) 町民が町の情報源として関心が持てるよう、ホームページやケーブルテレビ放送の情報量と見やすさの向上を図ること。
- 3) ホームページ、ケーブルテレビ放送、スマートフォンなどによる情報発信の効果が上がるよう、利用の呼びかけや操作方法の出前講座を実施すること。

2 プレミアム商品券等の発行による支援について

支援については、町全体に行き届くよう、利用者の利便性、事業者間の不公平感がないよう実施を求める。

併せて、事業の効果を検証し、適時、適切な支援となるよう努めることを求める。

- 1) 対象店舗への登録手続きの煩わしさから申請を控える事業者がないよう、事業所及び個人事業者に対し、町と関係機関が連携し、サポート体制を充実させること。
- 2) 事業の進捗や効果の検証を行い、事業効果が町全体に行き届くよう、公平で適切な支援の実施を図ること。

3 新しい生活様式による社会経済活動について

長期化するコロナ禍において、民間だけでは新しい生活様式での社会経済活動に一步を踏み出すことは難しい状況である。

過度な自粛とならないよう、コロナ感染状況を踏まえた適切な時期に、感染症対策を施した新しい生活様式での文化活動やイベントを実施し、本町の社会経済活動をけん引するよう求める。



予算決算常任委員会

当初予算、補正予算、決算にかかる分野を審査します。

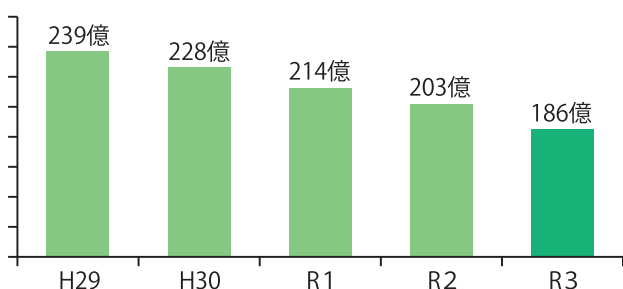
令和3年度決算を認定

一般会計と3つの特別会計が黒字決算となりました。ケーブルテレビ事業特別会計では差引残額が0円となっていますが、基金の繰入や一般会計から資金を補てんして赤字を解消しています。

また、水道事業会計の収益的収支では5742万円、下水道事業会計の収益的収支では5470万円、病院事業会計の収益的収支では2億6125万円の純利益を計上しています。

会 計 名		歳 入 額	歳 出 額	差引残額
一 般 会 計		150億 297万円	146億9579万円	3億 718万円
特 別 ・ 企 業 会 計	国 民 健 康 保 険	25億9934万円	25億8835万円	1099万円
	後 期 高 齢 者 医 療	3億5545万円	3億5447万円	98万円
	介 護 保 険	29億9013万円	29億8296万円	717万円
	診 療 所 事 業	1億7547万円	1億7547万円	0円
	ケーブルテレビ事業	9億 866万円	9億 866万円	0円
	水 道	収益的収支	5億8008万円	5742万円
		資本的収支	4億 366万円	△3億1320万円
	下 水	収益的収支	11億2982万円	5470万円
		資本的収支	7億1792万円	△3億6187万円
	病 院	収益的収支	15億4106万円	2億6125万円
		資本的収支	1億6214万円	△7884万円

【町債（借入金）残高の推移】



地方自治体は、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために財政指標を算定しています。志賀町の指標は、国基準を大きく下回っており、健全な財政を維持していますが、志賀原子力発電所の大規模償却資産に係る固定資産税の減収、広域圏の新ごみ処理場建設や斎場建設への負担金、施設の維持補修などの投資的経費の増加が予測され、さらなる財政の健全化が必要になります。



【財政指標】

指 標 名		実質赤字比率 財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	連結実質赤字比率 財政規模に対する全会計の赤字の割合	実質公債費比率 財政規模に対する1年間に支払った借入金返済額等の割合 (過去3か年間の平均値)	将来負担比率 財政規模に対する将来町が支払う借入金返済額等の割合
志賀町		(赤字なし)	(赤字なし)	8.6%	(該当なし)
国基準	早期健全化基準	13.52%	18.52%	25%	350%
	財政再生基準	20%以上	30%以上	35%以上	—

令和3年度決算の審査

一般会計

子ども医療費の窓口無料化による事業費の推移は

質疑

令和3年度から子ども医療費が窓口無料化となったが、令和2年度からの事業費の推移を聞く。

答弁

1千万円程度の増加である。

質疑

要因として、病院を渡り歩くなども考えられるか。

答弁

検証は難しいが、要因の一つとして考えられる。大きな要因は医療費の申請漏れが減ったことと考える。

経常収支比率
改善の要因は

質疑

経常収支比率が改善した要因は何か。

答弁

コロナ禍への支援として、普通交付税の追加交付があったことから、その金額が、比率を算出する計算式の分母に加わることで率が下がり、改善した。

〔経常収支比率とは〕

財政構造の弾力性を判断する指標で、人件費、扶助費、公債費等、容易に削減しにくい義務的性格の強い経常経費に、地方税、地方交付税等の経常一般財源収入がどの程度使われているかを判断する指標。
比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

民生・児童委員の処遇改善を

質疑

民生・児童委員のなり手不足は大きな問題である。地域内でなり手を育成するためにも、委員同士でコミュニティが図れるよう支援できないか。

答弁

法律で報酬は認められていない。
区長会、民生・児童委員と町で検討会を立ち上げ、負担軽減等を検討する予定である。

また、来年度に活動費等も含めた補助金の増額を検討し、支援を図りたい。

特別・企業会計

国民健康保険
特別会計

保険税滞納への対応は

質疑

退職分の滞納の経過と、不納欠損の時期を聞く。

答弁

令和元年度で制度は終了しており、年々減っていく。財産が無い方は執行停止を行い、3年で不納欠損となる。

人間ドック受診者数の推移は

質疑

受診者数の推移を聞く。

答弁

令和2年度はコロナによる受診控えで57人であったが、令和3年度は82人と増加している。

介護保険
特別会計

認定調査費が減額の理由は

質疑

認定調査費の500万円減額は何が理由か。

答弁

コロナ禍による特例措置として、認定審査が困難な場合、審査会を経ずに認定期間を1年間延長することが可能となったことより、調査や認定審査会の開催が減少したためである。

診療所事業
特別会計

コロナ禍による影響は

質疑

経営面での影響はなかったか。

答弁

令和2年度は減少したが、令和3年度はコロナに関する検査などで回復した。



令和4年度9月補正予算を可決

一般会計では、補正予算第2号で、志賀町地域元気券発行事業を実施するため、所要額を補正。第3号では、歳入で、町民税、普通交付税、前年度繰越金のほか、事業実施に伴う国庫支出金や基金繰入金の増額を主とし、歳出で、新型コロナウイルスワクチンの接種事業費をはじめ、8月4日の記録的な大雨により本町の海岸に流れ着いた漂着ごみの処理に予備費を充用したことに伴う予備費の増額、みらいとうぶに隣接する新たな定住促進住宅地整備や富来地域での先進的の海洋センター整備事業費などの追加を主として、所要額を補正。

追加で、第4号では、8月4日の加賀地方を中心とする大雨により、本町の漁港区域内に流れ着いた流木等の漂着ごみの回収経費ほか、8月17日・20日、9月1日の本町での豪雨により被災した道路や河川、農地や農道、林道等の災害復旧に係る所要額を補正。

追加で、第4号では、8月4日の加賀地方を中心とする大雨により、本町の漁港区域内に流れ着いた流木等の漂着ごみの回収経費ほか、8月17日・20日、9月1日の本町での豪雨により被災した道路や河川、農地や農道、林道等の災害復旧に係る所要額を補正。

会 計 名		補 正 額	予 算 額
一 般 会 計		6億6160万円	130億8632万円
特別・企業会計	国民健康保険	84万円	22億8782万円
	後期高齢者医療	98万円	3億6496万円
	介護保険	1135万円	30億4885万円
	診療所事業	926万円	2億1762万円
	水道	収益的収入	174万円
		収益的支出	24万円
		資本的支出	1027万円
	下水	資本的収入	950万円
		資本的支出	1789万円

※上記の補正額には専決処分、追加補正による補正額を含みます。

令和4年度補正予算の審査



プレミアム率 100%の地域元気券
※使用期間 令和5年1月31日まで

地域元気券の
実施方法を聞く

質疑

直接、商品券を配布している自治体があるが、本町で行っている引換券発送・交換作業の経費などを考慮すればどちらが効果的か。

答弁

プレミアムを付けることで経済的に効果があることから、現在の方法とした。直接、商品券を郵送する場合でも、郵送料や換金手数料など、同様な経費が掛かると考える。

下水道料金の免除
などの考えは

質疑

収入が激減した世帯をもれなく支援する方法として、他の自治体でも実施される下水道料金の免除などの考えはあるか。

答弁

収入が激減した世帯には、非課税世帯に対する5万円給付を実施しており、国でも新たに5万円の給付が予定されている。下水道料金の免除も考えたが、公的な助成は町税の滞納が無いことを条件としており、滞納の方も免除となることなどから、今回の元気券による支援を実施した。



令和4年度
補正予算

コロナワクチンの
接種率は
先進的海洋センター
整備事業とは

質疑

現在のワクチン接種率は
どれくらいか。

答弁

3回目の接種率は、65歳
以上で95%、接種対象者全
体では77%を超えている。
4回目は、現在、対象と
なる60歳以上で6割が接種
済みである。

質疑

先進的海洋センター整備
事業の事業内容を聞く。

答弁

B & G海洋センター事業
で創設された10億円の助成
事業に申請し、道の駅とぎ
海街道周辺でスポーツ施設
による賑わい創出を考えて
いる。

申請状況は、1次の審査
で11自治体から広島県の尾
道市、長崎県の南島原市と
本町の3自治体が残りの、2
次審査を受けたが、結果は
まだ出ていない。スポーツ
をメインに交流人口を拡大
し、町おこしのために考え
る事業である。

現地視察

すばる幼稚園に隣接する新たな定住促進住
宅地整備について、現地視察を行いました。



整備予定地で所管課から説明を受ける。



総務産業建設常任委員会

役場内部事務や地場産業にかかる分野を審査します。

『町職員の育児休
業に関する条例の
一部を改正する条
例について』

質疑

現在の取得状況と取得
への環境を聞く。

答弁

平成26年度から令和2
年度までの集計では、男
性4名、女性69名で、女
性は取得率がほぼ100
%である。

今後は、男性でも取得
しやすい職場環境や勤務
体制の見直しなどに努め
る。



取得しやすい環境整備が求められる育児休暇

議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
発委 4	「ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた経済支援対策」提言に関する決議 … 4 ページ参照	可決 賛13 反0
発議 4	令和4年8月の大雨による災害対策に関する意見書 … 本年8月、石川県内では、各地で大雨による被害が発生し、甚大な被害をもたらした。本町でも8月17日及び20日並びに31日の大雨では、数多くの箇所被害が発生し、一部の地域には避難指示も出された。 一日も早い復旧・復興を実現するためには、国による強力な支援が不可欠である。 また、住民の安全・安心の確保に向け、国土強靱化の取組を更に強力に推進するとともに、被災者の生活再建に向けた施策の充実に取り組む必要がある。 よって、国におかれては、下記の事項について措置されるよう強く要望する。 1 激甚災害に指定される見込みとされている今般の大雨による災害について、公共土木施設や農林水産施設等の災害査定を速やかに進めるとともに、早期復旧に向けた支援を行うこと 2 被災した中小企業が速やかに事業を再開できるよう、事業用施設等の復旧や事業再建に向けた支援を行うこと また、被災した農林水産事業者が生産活動の早期再開に向けて必要となる費用に対する支援を行うこと 3 石川県及び被災市町が行う復旧・復興事業及び海岸漂着ごみの処分に要する一連の費用に対し、特別交付税による十分な支援措置を講じること 4 被災者生活再建支援制度の支給対象について、現在、中規模半壊まで拡大されたところであるが、半壊全てを支給対象とするとともに、被災区域全てを支給対象とするよう制度の拡充を図ること 5 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による取組を強力かつ計画的に推進することができるよう、引き続き、必要な予算を安定的・継続的に確保すること 6 住民の迅速で適切な避難行動や、自治体の早期の防災対応を可能とするため、気象情報の高度化について、早期の技術開発と実用化に取り組むこと 提出者：福田 晃悦 議員 賛成者：櫻井 俊一 議員、富澤 軒康 議員	可決 賛13 反0

議案に対する 討論

討論とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。

富澤 軒康 議員

議案第37号 先進的海洋センター整備事業は、富来地域でのスポーツを通じた地域振興策であり、観光とスポーツによるにぎわい創出の第一歩になる。

毎年、自然減、社会減を含めた人口減少、若年層の町外への流出が志賀地域より深刻であり、疲弊の一途をたどる富来地域の将来を考え、町民の活力維持と生涯スポーツの推進、道の駅とぎ海街道周辺のにぎわい創出、交流人口の拡大、さらには観光を含む地元経済へも有益であり、この事業の推進を期待し、**賛成**する。



9月定例会

議案番号	議案名と主な内容（議案名は一部省略してあります）	議決結果
報告 5	専決処分の報告（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定）… 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定。	報告のみ
承認 13	専決処分の承認（令和4年度一般会計補正予算（第2号））… 8ページ参照	承認 賛13 反0
議案 37	令和4年度一般会計補正予算（第3号）… 8ページ参照	可決 賛12 反1
38～43	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）～令和4年度下水道事業会計補正予算（第1号）… 8ページ参照	可決 賛13 反0
44	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例… 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業の取得要件等が緩和されたことから、所要の改正。	可決 賛13 反0
45	特定公共賃貸住宅管理条例及び地域優良賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例… 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、入居資格における同居親族の定義の見直し及び当該条例が引用する条項にずれが生じたことから、所要の改正。	可決 賛13 反0
46	工事請負契約の締結「上棚出橋橋梁補修工事」… 池田建設工業株式会社 代表取締役 池田 政基と5684万2500円で工事請負契約の締結。	可決 賛13 反0
47	「工事請負契約の締結について」の議決の一部変更（旧志加浦小学校校舎等解体撤去工事）… アスベスト除去方法の変更に伴い、契約金額に1867万8000円を増額し、8456万8000円に変更。	可決 賛13 反0
48	財産の取得「定住促進事業用地」… 定住促進事業用地を購入するにあたり、加藤 武 外5名から4437万1843円で取得。	可決 賛13 反0
49	町道路線の廃止（町道第5046号柏女線）… 県営ほ場整備事業（東増穂東部地区）区域内の町道第5046号柏女線を、基盤整備による形状変更に伴い廃止。	可決 賛13 反0
50	令和4年度一般会計補正予算（第4号）… 8ページ参照	可決 賛13 反0
認定 1	令和3年度一般会計歳入歳出決算認定… 6ページ参照	認定 賛12 反1
2～5 7～9	令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定～令和3年度町立診療所事業特別会計歳入歳出決算認定、令和3年度水道事業会計決算認定～令和3年度町立富来病院事業会計決算認定… 6ページ参照	認定 賛13 反0
6	令和3年度ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算認定… 6ページ参照	認定 賛12 反1

反対



中谷 松助 議員

議案第37号 富来地域先進的海洋センター設計委託料は、金額が大きく、費用対効果など、説明と議論が必要であり、**反対**する。

認定第1号 原発推進団体志賀原子力発電所環境安全対策協議会への補助金、町独自の学力テスト委託料等が含まれており、**反対**する。

認定第6号 8番電話やIP音声告知端末等の使用停止撤去も含まれており、撤去に反対した立場から**反対**する。

一般質問 町政を問う！

5氏が登壇



福田 晃悦 議員

南 正紀 議員

中谷 松助 議員

堂下 健一 議員

稲岡 健太郎 議員



福田 晃悦 議員

(13 ページ)

- 豪雨対策について
- 能登中核工業団地SDGs祭りについて
- 旧土田保育園の跡地利用について



南 正紀 議員

(14 ページ)

- 先般の豪雨災害について
- 疲弊する町内事業者への支援について
- 富来地区小中学校の存続について



中谷 松助 議員

(15 ページ)

- 大量海岸漂着物処理費の支援を求められたい
- 町内全事業・生産者への原油価格、物価高騰対策支援を
- 中学校女子トイレ個室に生理用品の配備を
- 輪島市大釜地内で操業予定の産業廃棄物最終処分場について
- 志賀原子力発電所の廃炉を



堂下 健一 議員

(16 ページ)

- トキ放鳥受け入れ決定の思いを聞く
- 災害と防災情報について
- 風力発電について
- 福島県双葉町で避難解除の報道を受けての感想を聞く



稲岡 健太郎 議員

(17 ページ)

- 伝統文化の継承について
- 防災行政無線について
- 住民参加型プラットフォームについて

※QRコードから、動画を
ご覧になれます。

【一般質問とは】

議員が町政一般について、報告や説明を求めたり、質問することをいいます。





福田 晃悦 議員

豪雨避難訓練を実施すべき

洪水ハザードマップを活用した

効果的な避難訓練の実施を検討

環境安全課長

福田

地球温暖化によりゲリラ豪雨は年々増加する見込みである。

現実に即した水害シミュレーションを構築の上、行政・各種団体や企業、住民を巻き込んだ豪雨避難訓練などに乗り出すべき。

環境安全課長

現在、県では洪水想定区域図を作成中であり、これをもとに町では、来年度、洪水ハザードマップを作成する予定である。

作成後は、住民に周知し、これを活用した効果的な避難訓練の実施を考える。

能登中核工業団地SDGs祭り 広報や集客等の支援を

広報など、必要なPRを図る

町長

福田

本年10月9日に能登中核工業団地内のコミュニティ施設を中心に、能登中核工業団地SDGs祭りが開催される。

各企業同士の交流や団地企業の魅力発信を目的とした初の試みであり、町として本イベントの広報や集客等の支援をすべき。

町長

イベントには、志賀高校の生徒によるボランティアやブース出展、志賀中学校の吹奏楽部など、地域内外の住民参加が見込まれ、広く工業団地をPRでき、働き手の確保及び定住促進につながるものである。

このことを踏まえ、国の補助金の申請支援や実行委員会のオブザーブに携わり、当日の運営にも関わる。今後は、広報などを通して必要なPRを図り、集客につなげていく。

その他の質問

福田

旧土田保育園の跡地、人が集まる跡地利用を望む。

子育て支援課長

できるだけ早い時期に解体し、砂利舗装などを行い、敷地整備を計画している。



地域内外の住民参加が見込まれるSDGs祭り

疲弊する町内事業者への 支援を求める

支援を検討していく

商工観光課長

南 正紀 議員



南

ロシアのウクライナ侵攻にも起因する飼料・肥料や燃料等の高騰により、町内事業者は更なる苦境にある。

各種団体からも支援要請があるが、離農・事業廃業を食い止めるべく何らかの支援を求める。

商工観光課長

臨時交付金は、すでに感染症対策事業や地域元気券発行事業に全て充当した。

国は物価高騰対策などに充てるため、本年度予算の予備費から臨時交付金を増額し、追加交付する方針である。

国から通知があれば、交付金の使途、目的に沿った方針を立て、事業者や生産者等の支援を検討していく。

避難指示による 早期の避難行動を啓発すべき

啓発活動に努めていく

町長

南

① 8月17日・20日の豪雨により、町内各地で大きな被害が発生し、避難指示が発せられたが、実際に避難した住民は一人と聞く。

全ての町民に、命を守る行動を早期に行うよう啓発活動すべき。

② 避難指示が出された梨谷小山地区の米町川は、上流部の三期工事は災害対策として必要性が非常に高い。県への要望を、今まで以上に強化を求める。

町長

① タウンミーティングやケーブルテレビなどで、警戒レベルに応じた住民が取るべき行動を周知し、避難所へ行くことや、移動が危険と思われる場合はより安全な場所に避難することなど、普段から、どう行動するか決めておくように啓発している。

今後も、命を守るための行動を早期に行うよう啓発活動に努め、洪水ハザードマップによる効果的な避難訓練の実施を考える。



災害時に備え、普段から避難などの行動を決めてことが重要
(避難所に避難する風景)

その他の質問

南

富来地区小中学校の存続に、小規模を前提とした取組への所管を聞く。

教育長

検討委員会で、取組を参考にしながら検討する。



中谷 松助 議員

大量海岸漂着物処理費の 支援を求められたい

県内の自治体と連携し
国、県に強く要望している 町長

中谷

8月4日の加賀地域の豪雨による流木等の海岸漂着物
物が本町海岸一帯を覆い、
その処分費用は国の補助を
受けても2分の1は町の負担
となる。
国や県が、災害被害一体
のものとして負担するよう
求めるべき。

町長

国の補助率は2分の1であるが、町の負担分は、8割を限度として特別交付税で措置される。
海岸漂着物の処理は、財政的に厳しいことから、海岸線を抱える県内の自治体と連携して、毎年、国や県に対し、さらなる支援を求め、強く要望している。

町内全事業・生産者への 原油価格、物価高騰対策支援を

支援を検討する

商工観光課長

中谷

様々な価格高騰が事業、生産経営を直撃している。
国は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で物価高騰対応分の予算を組んでおり、それを活用した町内すべての中小企業、小規模事業者生産者向けの経営支援金制度の創設を求める。

商工観光課長

国から通知があれば、交付金の使途、目的に沿った方針を立て、事業者や生産者等の支援を検討していく。

その他の質問

中谷

中学校女子トイレ個室に
生理用品の配備を。

教育長

生徒や保護者からの要望もない。養護教諭から衛生面で不安があるとの声もあり、現状の対応を継続していく。

中谷

輪島市大金地内で操業予定の産業廃棄物最終処分場、化学物質による環境ホルモン汚染の可能性が浮上しているが、豪雨などによる流出は問題ないか。

環境安全課長

処分場は、県が施設の設置許可を出しているものであり、問題が生じた場合は、県から事業者へ指導が行われる。
事業者が必要な環境保全措置を講じていない場合には、県へ状況を報告していく。

中谷

志賀原子力発電所の廃炉を。

環境安全課長

新規制基準では、地震・津波に対する基準を強化したほか、火山、竜巻等の自然災害や重大事故等対策が盛り込まれ、これまでの基準が大幅に強化されている。
2号機は、原子力規制委員会で基準への適合性に関する審査が行われており、その状況を注視していく。

トキ放鳥受け入れ決定の 思いを聞く

共生が図られるよう地域ぐるみで
取組体制を整備していく 町長



堂下 健一 議員

堂下

トキとコウノトリの生育環境が整えば、特別天然記念物が2種も本町に定着する可能性が大きい。

国内はもとより海外でもコウノトリやトキを活かしたまちづくりとして、有機栽培と学校給食を組み込んだ環境への配慮があげられ、それが市場へのセールスポイントにもなっている。

町の思いと農家向けの取組を聞く。

町長

コウノトリをはじめ、より一層、生物と共生が図られるよう地域ぐるみで取組体制を整備していく。

農業者へは、トキ放鳥の受け入れに向け、生息環境の整備に協力してもらうため、県や関係市町、JAなどで組織する能登地域トキ放鳥受入推進協議会にて、支援策を検討しながら、ハード・ソフト両面から負担軽減に努めていく。

風力発電 トキとコウノトリの
生存に相反しないか

生息環境に影響がないよう
県に意見していく

環境安全課長

堂下

①風力発電が計画されている地区は、特別天然記念物トキとコウノトリが生息する可能性が高い。

生存と乱立する風力発電事業は相反することはないと言いつけるか。

②風力発電施設のリスク受容には、利益の分配に関わる「分配的正義」、事業導入の意思決定で「手続き的正義」、地域社会と住民、事業者との「信頼」が重要だが、どう考えるか。
③稼働後に被害が出た時の業者の対応は、公害防止協定などの締結で、住民が被害を訴えた時は夜間の稼働停止といった方策等を明記していくべきでは。

環境安全課長

①トキやコウノトリの生息環境に影響しないよう検討すること、県へ意見していく。

②風力発電事業を進める上で、立地地域との合意が必要不可欠と考えており、地域との合意状況を確認しながら対応していく。

③立地地域と事業者が環境保全協定の締結を行い、想定される被害や影響を回避する具体的方策等を明記することは有効である。

町も、事業者との環境保全協定の締結を検討していく。

その他の質問

堂下

①個別受信端末機撤去後の情報伝達の方法は、災害時に十分に機能しているか。
②高齢者の避難は、関係機関との連携体制に問題はないか。

デジタル情報課長

①漏れなく受信されていたか、改めて町民に確認する。
②地域の協力が不可欠であり、共助の取組に理解と協力をお願いする。

堂下

双葉町の避難解除にあたっての所感を聞く。

町長

復興には、国による除染や住環境などの整備が重要であり、被災者に寄り添った迅速な取組を要請していく。

伝統文化存続への

補助制度創設を

文化振興基金を活用し検討する

町長

稲岡

コロナ禍により、各地区の祭礼が自粛となつて3年が経過している。日本遺産にも認定された各地のキリコ祭りは文化的・学術的・観光的にも重要な地域資源であり、獅子舞などの伝統文化が消滅しないよう、存続への補助制度等の創設を求める。

町長

コロナ禍で地域の伝統的な祭礼の再開や、担い手育成などの取組を支援する「いしかわ県民文化振興基金」の活用を、全区長に案内している。富木八朔祭礼ではその助成を受け、町も事業費の4分の1相当分を助成した。

県の基金の活用を啓発するとともに、町の文化振興基金を活用し、地域の伝統文化の保存継承への補助制度等を検討する。



稲岡 健太郎 議員



日本遺産のキリコ祭り
(コロナ禍前の富木八朔祭礼)

防災行政無線 高性能化へ更新を

屋外への伝達手段であり、考えていない

デジタル情報課長

稲岡

通信障害時や停電時、ICT機器が近くに無い等の状況下では、貴重な情報源は防災行政無線であるが、場所によっては聞き取りづらいことも多々ある。
①高性能スピーカーに変更してどうか。
②個別受信機の貸与、又は購入補助はできないか。

デジタル情報課長

防災行政無線の屋外拡声器は、あくまで屋外にいる人への情報伝達手段であり、今後もスマートフォンや携帯電話へのメール配信、しかチャネルのデータ放送、町ホームページ、各家庭の電話機やファクシミリなどの手段を使い、情報伝達を行うこととしており、高性能スピーカーへの変更や、個別受信機の貸与は考えていない。



通信障害時や停電時に貴重な情報源となる防災行政無線

その他の質問

稲岡

住民参加型合意形成プラットフォーム「デザイン」を導入し、ふるさと納税の使い道で住民意見を募ってはどうか。

総務課長

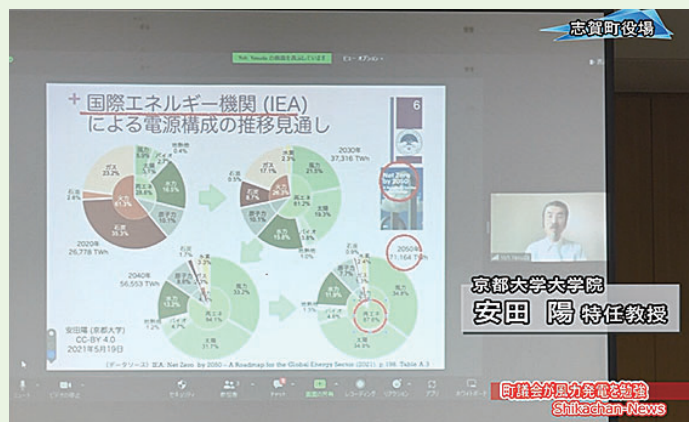
住民アンケートをはじめ、直接対面の町長談話室やタウンミーティングなどで、幅広い年代の町民や地区代表者の方々と意見交換や提案聴取を行っている。また、ホームページに「町政への提案」バナーを貼り、広く行政全般の提案や意見などを募っている。

参加者が若い世代など、一部の方に限られ、高齢者の多い本町では情報格差も考えられ、現時点での導入は考えていない。

【住民参加型プラットフォームとは】

オンラインで多様な意見を集め、議論を集約し、政策に結びつけていくための機能を有するオンラインツール。

風力発電事業の 理解深める



撤去に関することや事業の
メリットなどを質問する議員



議会全員協議会

8月5日、「風力発電がもたらす便益と影響」をテーマに、京都大学大学院経済学研究科 安田 陽特任教授によるオンライン研修会を実施しました。

再生可能エネルギーの推移や見通し、風力発電が地域にもたらす影響をはじめ、立地エリアを限定するゾーニングの必要性など、専門的な内容の説明を受けました。

議員からは、風車の撤去に関する質問があり、技術的には比較的簡単に撤去可能なことから、世界各国で実例があるとの回答がありました。

本町では、風力発電の建設計画が13事業131基あり、トキ放鳥の受入れも決定したことから、今後更に理解を深め、注視していきます。

議会広報の あり方を学ぶ

議会広報特別委員会

9月21日から23日の3日間、全国広報研修会に参加し、神奈川県開成町の広報活動を視察してきました。

研修会では、広報は、「伝える」ではなく、「伝わる」ことが重要だと学びました。

開成町議会ではホームページに動画を多く取り入れ、「読むから見る」ウェブサイトと、広報紙の両輪で開かれた議会に取り組みしていました。

「広報は住民との重要なコミュニケーションづくりである」ことを意識し、広報づくりに取り組んでいきます。



チャンピオンに聞く

議会全員協議会

8月2日、県町村議会議長会・監査委員協議会主催の研修会が開催され、「勝つためにしてきたこと」をテーマに、元プロボクサー 具志堅用高氏による講演を拝聴してきました。

勝つためには、どんな苦境に立たされても、何事も一生懸命やるのが、結果に繋がるとのことでした。

また、タレント業でのエピソードなどを交え、楽しく、厳しい世界で生き抜くための話を拝聴しました。



本会議の様子が
ご覧になれます！

志賀町議会

ホームページ

志賀町議会

MENU

議会の概要
議員名簿
議会日程
質疑・一般質問
議会だより
会議録
議会規定・基準

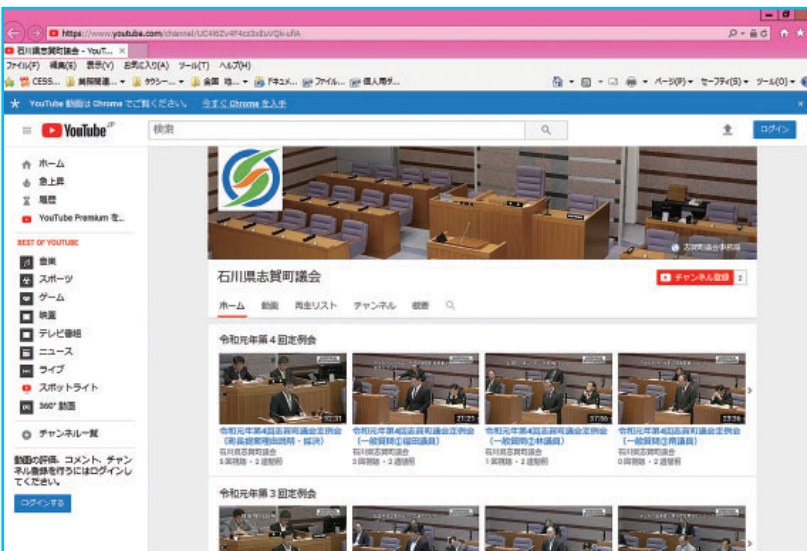


志賀町議会

入札・契約

志賀町ホームページの
ココをクリック

ホームページから議会映像も閲覧できます。



YouTube 志賀町議会の画面



議会映像

志賀町議会ホームページの
ココをクリック

今回は、 志賀町に移住された

西山台の 小栗 茂 さん にお話しをお聞きしました。

お聞きしました 志賀町のこころ
**しかまち
LIFE**

家族構成をお聞かせください。

私(アラ50)、妻(年齢秘)、息子(小4)、娘(すばる幼稚園3番星)の4人家族です。

出身はどちらですか。また志賀町に住んで何年になりますか。

私、妻ともに富山県高岡市出身です。
西山台に家を建ててから〜♪ 約11年

志賀町に移住された理由は何ですか。

私、妻ともに学生時代から仕事と併せ、石川県と能登歴長いです。

お友達もいる、仕事もある…。

いっそ家を建てて住もうか(笑)的なところに、西山台の宅地分譲が始まった！

お気に入りの場所などありますか。

道の駅、シオンです。
産直野菜、お風呂に、プール、プール教室にご飯。
家族でお世話になってます。
ころ柿ソフトおいしい！(娘談)

志賀町の良いところ、好きなところはありますか。

山、川、海

釣りに最適(釣り師匠のもと修行中(息子談))

お魚

おいしい！

お友達

あたたかい(お子様から大先輩(じじばば)まで)

お祭り

望むコロナ一過(過ぎ去れー！)

町や議会に望むことはありますか。

「今」を維持してください。

子供たちが大きくなっても志賀町は住み良いなと思えますように。

なんでもアピールどうぞ。

志賀学童野球クラブ！クラブ員募集中！！

いっしょに野球しましょう！！

毎日が運動会！充実の週末を過ごしています！

(息子(小4)談)

すばるさん新しい幼稚園大好き！(娘(3番星)談)

家族みんなでご安全に、健康に過ごしましょう。



おそろいのユニフォームで家族写真



編集後記

今回、富来小学校の運動会におじゃましてきました。保護者の方からは、町議員には、もっと話やすく、身近な存在であってほしいとの意見があり、改めて地域に出向き、町民の方とお話することが求められていることを実感いたしました。また、地域におじゃましたいと思いますので、よろしくお願いします。

しかまちLIFEの
申込・過去の議会だ
よりはコチラからご
覧いただけます



お知らせ

12月定例会本会議の日程(予定)です。傍聴に来ませんか。

12/6 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が町の近況や議案説明をします。)
12/13 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
12/20 (火)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者		議長 南 正紀	
議会広報特別委員会		委員長 表谷 茂浩	
委員 稲岡 健太郎		委員 福田 晃悦	
委員 寺井 俊一		委員 富澤 康	
委員 櫻井 俊一		委員 寺井 俊一	